



2024年11月18日

各 位

会社名 株式会社グラッドキューブ
代表者名 代表取締役 CEO 金島 弘樹
(コード番号：9561 東証グロース)
問合わせ先 専務取締役 CIRO 財部 友希
ir@glad-cube.com

「Vertical AI (バーティカル AI)」の提供開始に関するお知らせ

株式会社グラッドキューブ(大阪本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：金島 弘樹、東証グロース：9561、以下グラッドキューブ)は、株式会社ベクトル(本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：西江 肇司、東証プライム：6058、以下ベクトル)のグループ会社である株式会社オフショアカンパニー(本社：東京都港区、代表取締役：野呂 健太、以下オフショアカンパニー)との共同で生成 AI を利用したシステム開発に関する業務提携契約の締結を 2024 年 11 月 18 日(月)の取締役会において決議し、同日付で本契約の締結をいたしました。

本契約の締結により、スマートフォンでの動画視聴が主流となっている現代において、企業の効果的なコミュニケーションの支援を目的に、横型動画から、ネイティブ縦型動画(スマートフォン画面を余白なく使用した動画)を自動作成するサービス「Vertical AI」の提供を本日より開始いたします。

記

1. 本サービス提供の背景

昨今、グローバル化やデジタル化の進展をはじめ、携帯電話所有者のスマートフォン比率は 97% (2024 年) に達しており、(出典：NTT ドコモ モバイル社会研究所 2024 年 1 月携帯電話の所有動向調査)、スマートフォンでの動画視聴が生活者に定着しています。特に、若年層を中心に YouTube や Instagram、TikTok などの動画プラットフォームが盛り上がりを見せ、各プラットフォーム内でも縦型動画のニーズが急激に高まっており、企業にとっても PR をはじめとするマーケティング活動の手法として注目を集めています。

このような状況のなか、縦型動画広告の市場規模は年々増加しており、2023 年は昨対比 156.3% の 526 億円に到達し、2024 年は 773 億円、2027 年には 1,942 億円に達すると予測されています。(出典：株式会社サイバーエージェントおよび株式会社デジタルインファクト 2023 年国内動画広告の市場調査結果) また、縦型ショートドラマ市場も急速に拡大しており、市場調査会社の YH リサーチによると、ショートドラマの世界市場の規模は 2023 年時点で約 55 億ドル (約 7,700 億円)。2029 年には 10 倍以上の 566 億ドル (約 7

兆 9,600 億円) になると予測されています。国内市場も 2023 年の 2,000 万ドル (約 28 億円) から、2024 年には 1 億 3000 万ドル (約 180 億円) に拡大すると推定されています。

視覚的に強いインパクトを与えることのできる縦型のショート動画による情報発信は、短時間でメッセージを効果的に伝えることが可能である点から、企業のマーケティング活動においても不可欠な手法の一つとなっています。

縦型動画を活用した企業のマーケティング活動がますます重要視されるなか、本サービスは、企業のメッセージを生活者に効果的に伝え競争力向上に貢献します。

当社は、これまでの DX 支援やシステム開発の実績を活かし、独自の AI 技術を活用した本サービスの提供により、企業が伝えたいメッセージを生活者に手軽に効果的に伝えられるよう支援します。

2. 本サービスの概要

AI を利用してテレビサイズの横型動画 (16:9) から、スマートフォン画面いっぱいに表示されるネイティブ縦型動画 (9:16) を自動作成するシステム「Vertical AI」を開発し企業向けツールとして提供いたします。

■主な特徴

- ・特徴 1 : 最先端の AI 技術により最適な切り取り位置を自動生成、画角を自動調整
- ・特徴 2 : 動画の始点と終点を指定し最適な長さに編集
- ・特徴 3 : 音声から字幕を自動生成

最先端の AI が自動的に動画を分析し、切り取り位置やテロップの読み取り、動画の長さを自動調整することで、ネイティブ縦型動画 (9:16) を生成します。

ショート動画の主流となっている 1 分程度の動画であれば、手動での編集時間は一般的に 1 時間程度かかるのところ、本システムでは 15 分程度で生成することができます。

また、今後は自動生成動画の微調整や修正も可能になる予定です。高い編集スキルがなくとも扱えるため、どなたでも簡単に縦型動画を生成することが可能になりました。



■本サービスサイト URL : https://www.glad-cube.com/service/vertical_ai/

3. 業績への影響

2024年12月期の当社業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、当社が拡大を企図している新たな領域におけるサービスの一つとして、中期的な企業価値の向上に貢献するものと考えております。なお、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

4. 本サービス提供のために特別に支出する金額及び内容

現時点において、本サービスの提供にあたり特筆すべき支出はございません。

5. 日程

- | | |
|----------------|-------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2024年11月18日 |
| (2) 業務提携契約締結日 | 2024年11月18日 |
| (3) 本サービス提供開始日 | 2024年11月18日 |

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社グラッドキューブ

IR 担当者：太田

メール : ir@glad-cube.com

以上